2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名　油研工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6393　URL https://www.yuken.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）永久　秀治
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長兼総務部長　（氏名）萩野　嘉夫　TEL 0467-77-2111
四半期報告書提出予定日　2019年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,328	△12.3	253	△48.5	188	△60.5	113	△58.0
2019年3月期第1四半期	7,214	10.1	492	28.7	476	31.5	271	12.0

（注）包括利益　2020年3月期第1四半期　134百万円　（―%）　2019年3月期第1四半期　△161百万円　（―%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	27.76	―
2019年3月期第1四半期	65.82	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	36,200	18,148	45.9
2019年3月期	37,002	18,423	45.4

（参考）自己資本　2020年3月期第1四半期　16,603百万円　2019年3月期　16,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	―	0.00	―	80.00	80.00
2020年3月期	―				
2020年3月期（予想）		0.00	―	80.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2020年 3月期の連結業績予想（2019年 4月 1日～2020年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	△8.0	700	△39.4	600	△49.5	350	△54.8	85.29
通期	30,000	△0.0	1,900	△11.0	1,800	△13.0	1,100	△14.8	268.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ― 社 （社名） ― 、 除外 ― 社 （社名） ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

詳細は、［添付資料］8ページ（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	4,510,676 株	2019年3月期	4,510,676 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	407,350 株	2019年3月期	407,214 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	4,103,390 株	2019年3月期1Q	4,118,510 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、［添付資料］2ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P. 2
（１）経営成績に関する説明 ……P. 2
（２）財政状態に関する説明 ……P. 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……P. 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 ……P. 3
（１）四半期連結貸借対照表 ……P. 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P. 5
四半期連結損益計算書 ……P. 5
四半期連結包括利益計算書 ……P. 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……P. 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……P. 8
（継続企業の前提に関する注記） ……P. 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……P. 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） ……P. 8
（セグメント情報等） ……P. 9
３．補足情報 ……P. 10
海外売上高 ……P. 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の拡大・長期化リスク、英国のＥＵ離脱問題、中東での地政学的リスク等により、先行きは不透明な状況で推移しております。一方、わが国経済においても、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られるものの、10月に予定されている消費税率の引き上げや世界経済の下振れ懸念等により、先行きは慎重な見方が強くなっております。

このような状況のもとで、当社グループは、中期経営計画「３Ｇ Action2021 ～Challenge the Next Stage～ 」を2019年度よりスタートさせ、グループの全体最適(Group)、海外拠点の強化と対象市場の拡大(Global)、成長を支えるインフラや人財の強化(Growing)、持続的成長のための収益力の強化(Gain)を推進の柱に、国内外の顧客に対し積極的な拡販に努めるとともに、環境変化に影響されにくい高収益体質企業への転換、新製品の開発・提案、経営の効率化にも鋭意取り組んでまいりましたが、中国市場での需要の低迷、また為替相場が想定よりも円高であったこと等により、当初の予想より厳しい状況で推移いたしました。

当第１四半期連結累計期間の実績といたしましては、売上高は63億２千８百万円（前年同四半期比12.3％減）、営業利益は２億５千３百万円（前年同四半期比48.5％減）、経常利益は１億８千８百万円（前年同四半期比60.5％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は１億１千３百万円（前年同四半期比58.0％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から８億２百万円減少し、362億円となりました。主な増減は、流動資産では、受取手形及び売掛金の減少８億円、棚卸資産の増加２千２百万円等、固定資産では、有形固定資産の減少２千８百万円、投資有価証券の減少６千２百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて５億２千７百万円減少し、180億５千２百万円となりました。減少の主なものは、流動負債では、支払手形及び買掛金の減少２億７千１百万円、未払法人税等の減少１億３千６百万円、賞与引当金の減少２億４千７百万円等、固定負債では、長期借入金の減少１億４千７百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて２億７千５百万円減少し、181億４千８百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少２億１千４百万円、その他有価証券評価差額金の減少４千６百万円、為替換算調整勘定の増加３千８百万円、非支配株主持分の減少６千４百万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.5ポイント増加し、45.9％となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローにより減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フローにより増加したため、37億４千７百万円（前連結会計年度末比0.2％増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益１億８千８百万円、売上債権の減少７億７千９百万円、仕入債務の減少２億５千６百万円、法人税等の支払額１億７千６百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは８億３千９百万円の収入となり、前年同四半期に比べ３千万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出３億１千２百万円等であります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは３億６千５百万円の支出となり、前年同四半期に比べ１億９千７百万円支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、長期借入金の返済による支出２億７百万円、配当金の支払いによる支出２億３千３百万円等であります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは４億９千５百万円の支出となり、前年同四半期に比べ８千８百万円支出が減少しております。

当社は、取引銀行４行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第１四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は35億円となっております。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では2019年５月９日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。今後、修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2019年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,882,541	3,888,816
受取手形及び売掛金	11,828,358	11,028,223
商品及び製品	3,622,705	3,551,895
仕掛品	921,610	1,022,226
原材料及び貯蔵品	3,104,050	3,096,496
その他	890,044	901,070
貸倒引当金	△103,880	△101,242
流動資産合計	24,145,430	23,387,486
固定資産		
有形固定資産	7,313,981	7,285,752
無形固定資産	338,863	336,468
投資その他の資産		
投資有価証券	2,739,086	2,676,218
その他	2,469,217	2,518,457
貸倒引当金	△3,643	△3,643
投資その他の資産合計	5,204,660	5,191,032
固定資産合計	12,857,505	12,813,253
資産合計	37,002,936	36,200,739
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,403,083	5,132,050
短期借入金	2,307,568	2,344,446
1年内返済予定の長期借入金	937,370	871,893
未払法人税等	269,730	133,421
賞与引当金	454,515	207,226
その他	1,750,987	2,105,270
流動負債合計	11,123,255	10,794,308
固定負債		
長期借入金	3,472,658	3,324,749
退職給付に係る負債	3,910,507	3,862,695
環境対策引当金	719	719
資産除去債務	4,518	4,528
その他	67,944	65,473
固定負債合計	7,456,348	7,258,166
負債合計	18,579,603	18,052,474

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2019年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2019年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,881,105	3,881,105
利益剰余金	9,557,127	9,342,769
自己株式	△1,037,860	△1,038,089
株主資本合計	16,509,473	16,294,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	709,264	662,970
為替換算調整勘定	△11,240	27,725
退職給付に係る調整累計額	△393,946	△382,136
その他の包括利益累計額合計	304,077	308,560
非支配株主持分	1,609,781	1,544,816
純資産合計	18,423,333	18,148,264
負債純資産合計	37,002,936	36,200,739

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2019年４月１日 至 2019年６月30日）
売上高	7,214,000	6,328,840
売上原価	5,299,845	4,683,394
売上総利益	1,914,154	1,645,445
販売費及び一般管理費	1,421,358	1,391,704
営業利益	492,796	253,740
営業外収益		
受取利息	12,264	13,792
受取配当金	23,958	25,490
持分法による投資利益	7,274	10,495
その他	31,399	26,556
営業外収益合計	74,895	76,335
営業外費用		
支払利息	46,600	54,019
為替差損	42,865	82,945
その他	1,633	4,841
営業外費用合計	91,099	141,807
経常利益	476,592	188,269
税金等調整前四半期純利益	476,592	188,269
法人税等	164,479	40,406
四半期純利益	312,113	147,862
非支配株主に帰属する四半期純利益	41,034	33,943
親会社株主に帰属する四半期純利益	271,078	113,919

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2019年４月１日 至 2019年６月30日）
四半期純利益	312,113	147,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△145,976	△46,293
為替換算調整勘定	△339,868	21,362
退職給付に係る調整額	11,784	11,810
その他の包括利益合計	△474,060	△13,120
四半期包括利益	△161,946	134,741
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△156,508	118,402
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,438	16,339

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2019年４月１日 至 2019年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	476,592	188,269
減価償却費	243,546	242,366
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,918	△1,829
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	77,004	△29,910
受取利息及び受取配当金	△36,222	△39,283
支払利息	46,600	54,019
為替差損益（△は益）	5,518	1,189
売上債権の増減額（△は増加）	587,799	779,247
たな卸資産の増減額（△は増加）	△54,754	△36,784
仕入債務の増減額（△は減少）	△181,125	△256,479
その他	8,213	124,889
小計	1,169,254	1,025,692
利息及び配当金の受取額	41,662	47,584
利息の支払額	△48,031	△56,489
法人税等の支払額	△353,463	△176,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	809,421	839,944
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△156,817	△312,853
貸付金の回収による収入	912	1,022
その他	△12,539	△53,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168,444	△365,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△34,911	59,329
長期借入れによる収入	100,000	－
長期借入金の返済による支出	△225,901	△207,000
自己株式の取得による支出	△86,934	△228
配当金の支払額	△251,904	△233,891
非支配株主への配当金の支払額	△52,281	△81,320
その他	△31,720	△32,249
財務活動によるキャッシュ・フロー	△583,654	△495,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△88,855	27,506
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△31,532	6,274
現金及び現金同等物の期首残高	4,439,146	3,741,699
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,407,613	3,747,974

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間(自 2018年４月１日 至 2018年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注1）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,296,379	3,815,503	102,117	7,214,000	―	7,214,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	790,760	260,187	―	1,050,948	△1,050,948	―
計	4,087,140	4,075,691	102,117	8,264,949	△1,050,948	7,214,000
セグメント利益	102,236	290,450	1,946	394,633	98,162	492,796

（注）１ 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。
２ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間(自 2019年４月１日 至 2019年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注1）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,101,426	3,138,047	89,366	6,328,840	―	6,328,840
セグメント間の内部売上高又は振替高	576,821	253,112	―	829,934	△829,934	―
計	3,678,247	3,391,160	89,366	7,158,774	△829,934	6,328,840
セグメント利益	390	217,784	1,439	219,614	34,126	253,740

（注）１ 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。
２ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．補足情報

海外売上高

前第１四半期連結累計期間(自 2018年４月１日 至 2018年６月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
Ⅰ 海外売上高(千円)	3,927,338	76,375	134,143	34,301	4,172,159
Ⅱ 連結売上高(千円)					7,214,000
Ⅲ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	54.4	1.1	1.9	0.4	57.8

(注) １ 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

２ 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第１四半期連結累計期間(自 2019年４月１日 至 2019年６月30日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
Ⅰ 海外売上高(千円)	3,231,917	75,408	158,397	27,755	3,493,479
Ⅱ 連結売上高(千円)					6,328,840
Ⅲ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	51.1	1.2	2.5	0.4	55.2

(注) １ 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

２ 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス